

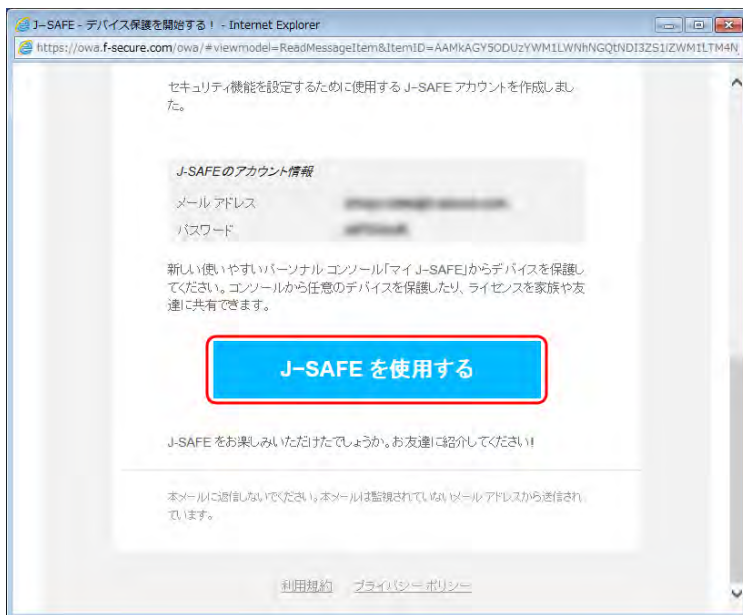
J-SAFE インストールガイド

Windows PC 版

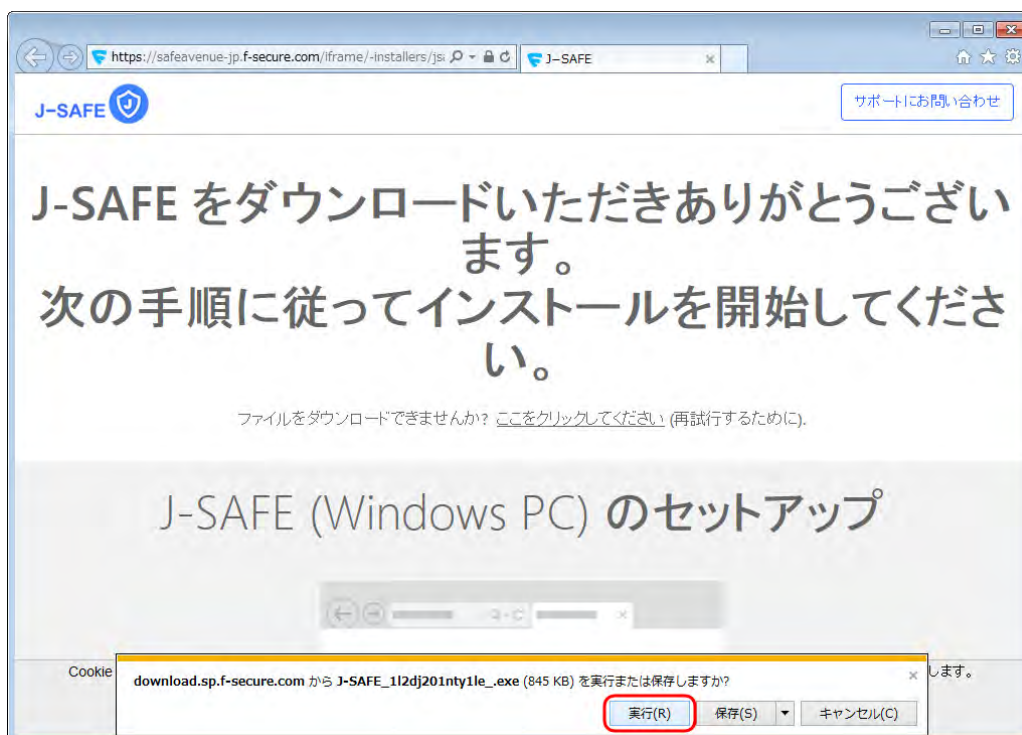
1. safevenue@f-secure.com より下記メールが届きます。



2. メール文中の「**J-SAFE**を使用する」をクリックします。
※テキスト形式でメールが表示された場合は、「**J-SAFE**を使用する」に続けて表示されている <https://safevenue-jp.f-secure.com/> で始まる URL を Web ブラウザで開いてください。



3. Web ブラウザが開き、J-SAFE のダウンロードページが表示されます。インストーラが自動的にダウンロードされるので、[実行(R)]をクリックします。
※インストーラがダウンロードされない場合は、画面中央の「ここをクリックしてください」をクリックしてください。



4. Windows のユーザー アカウント制御が有効になっている場合は、セットアップの許可を求めるダイアログボックスが表示されます。[はい(Y)]をクリックしてください。



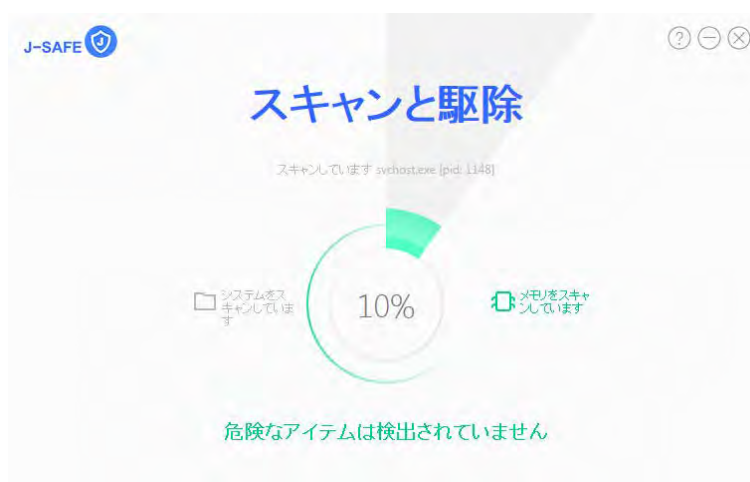
5. インストーラの起動後にオンラインスキャナーが実行されます。[同意してスキャン]をクリックしてください。



6. Windows のユーザーアカウント制御が有効になっている場合は、オンラインスキャナーの実行許可を求めるダイアログが表示されます。[はい(Y)]をクリックしてください。



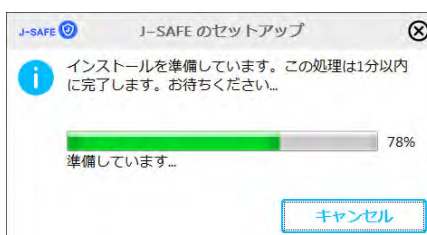
7. (オンラインスキャナーによる危険なアイテムのスキャンと駆除が行われます)



8. 「危険なアイテムは検出されていません」というメッセージが表示されたのを確認して、[次へ]をクリックします。



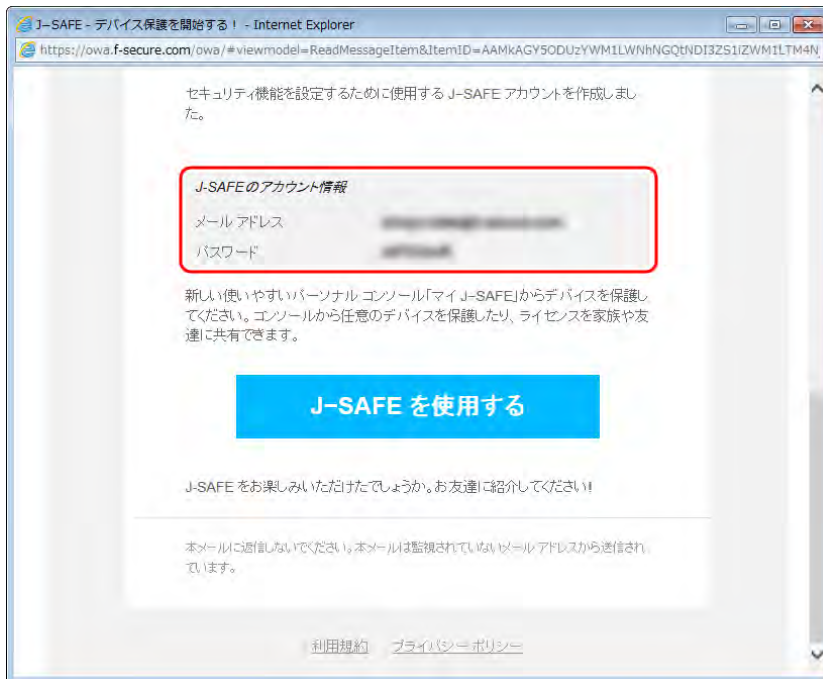
9. (インストールの準備が行われます)



10. J-SAFE のアカウント情報を入力するウィンドウが開きます。



11. (J-SAFEのアカウント情報は、インストール時に使用した safeavenue@f-secure.com から届いたメールに記載されています)



12. メールアドレスとパスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。



13. メールに記載されていた初期パスワードを変更する必要があります。新しいパスワードを入力して、[変更] をクリックしてください。入力したパスワードの強度が「弱」「中」「強」の三段階で評価されます。



14. 「弱」と評価されたパスワードは使用できませんので、画面の表示に従って「中」または「強」と評価されるパスワードを入力して、[変更] をクリックしてください。



15. 「パスワードを変更しました」と表示されたことを確認して、[次へ]をクリックします。



16. J-SAFEが使用する新しいデバイスの名前を指定します。"Windows PC"の部分を変更し、「続行」をタップします。



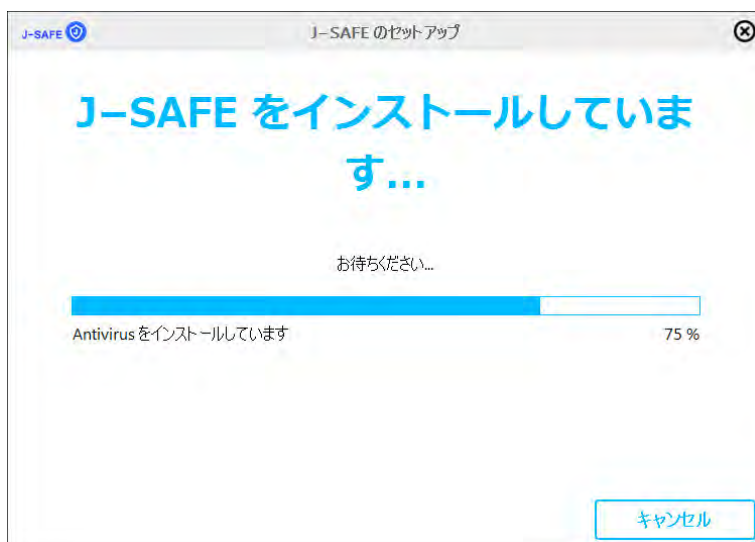
17. J-SAFE のセットアップ ウィンドウが開きます。「使用許諾契約書」をクリックすることで使用許諾を確認することができます。

デフォルトで、マルウェアなどの危険なアイテムの情報を F-Secure セキュリティクラウドに共有する（個人情報などは含まれません）設定が有効になっていますので、プライバシー声明をご確認の上で必要に応じて設定を変更ください（デフォルト設定の維持を推奨）。

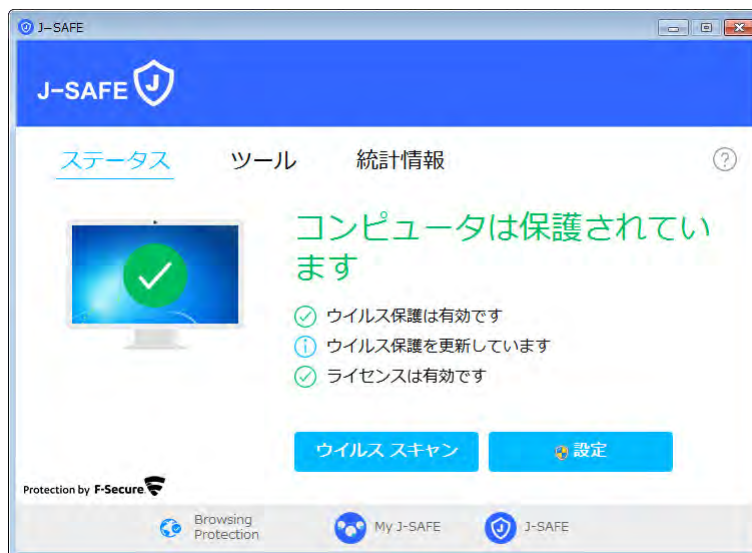
使用許諾と設定を確認後、[同意してインストール]をクリックします。



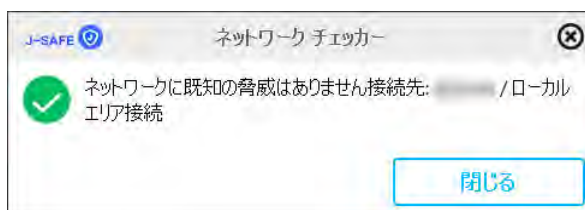
18. (J-SAFE のインストールが行われます)



19. (「コンピュータは保護されています」と表示された時点で、インストールは完了です。引き続き、バックグラウンドでパターンファイルなどの更新が行われます)



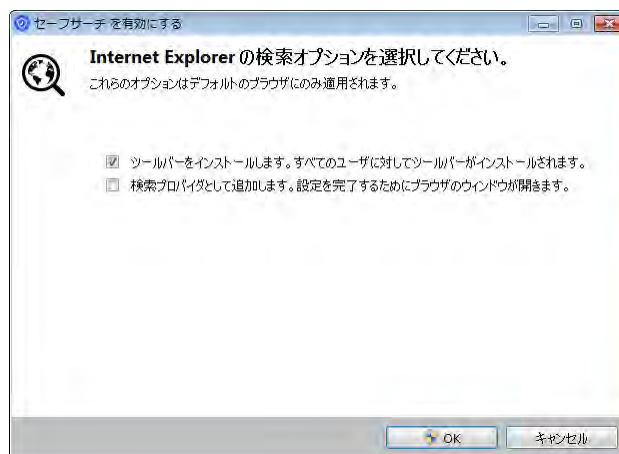
20. ネットワーク チェッカーがネットワークの安全性を確認します。「ネットワークに既知の脅威はありません」と表示されたのを確認して、[閉じる]をクリックしてください。



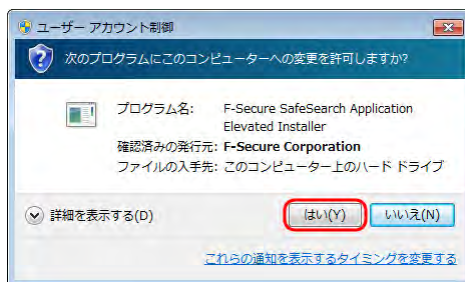
21. 続いてセーフサーチの設定を行います。セーフサーチは Web サイトの検索を Google が提供し、検索結果のセキュリティは F-Secure が提供します。セーフサーチを有効にする場合は [有効にする...] をクリックしてください。



22. ご使用の Web ブラウザに応じた形で設定画面が表示されます。Internet Explorer の場合はツールバーのインストールと検索プロバイダの追加が可能です。お好みに応じて選択してください。



23. Windows のユーザー アカウント制御が有効になっている場合は、ツールバーのインストールを選択した際にインストール許可を求めるダイアログが表示されます。[はい(Y)]をクリックしてください。



24. セーフサーチのインストールが行われます（ツールバーを有効にした場合は、次回 Internet Explorer を起動した際にアドインの有効化が必要です）。
[閉じる]をクリックしてセーフサーチのインストールを終了します。



25. ステータス画面で「ウイルス保護は有効です」「すべてのセキュリティ機能が最新の状態になっています」「ライセンスは有効です」の全てにチェックマークが表示されていることを確認してください（ウイルス保護の更新には 10 分前後要する場合があります）。
以上でインストール完了です。

